

福智山ダム 防災操作の効果について 《速報値》

◇防災操作について

◆平成26年7月6日から降り出した雨は、前線の活発化に伴い、福智山ダム周辺では、7月6日8時から7日18時までに、累計雨量で182ミリに達しました。7日16時から1時間で23ミリの雨量を観測しました。

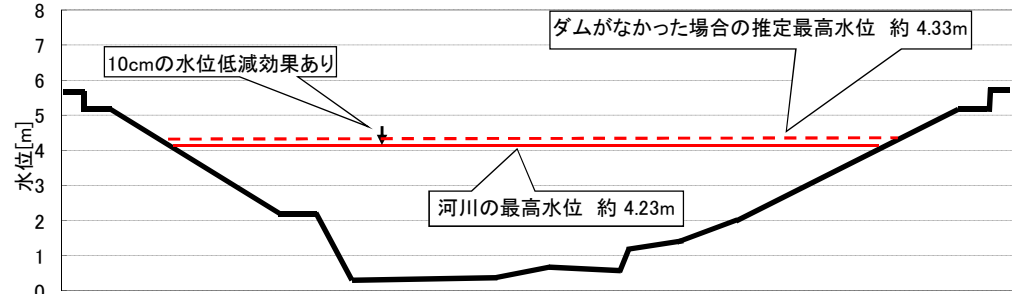
◆福智山ダムでは、この洪水に対し防災操作を実施し、毎秒約16立方メートルのダムへの最大流入量に対し、毎秒約8立方メートルをダムでカットすることで、ダムからの放流量を毎秒約8立方メートルに低減しました。

◆この防災操作により、福智山ダム下流の峰橋水位局地点では水位を約10センチメートル低下させたものと推測されます。

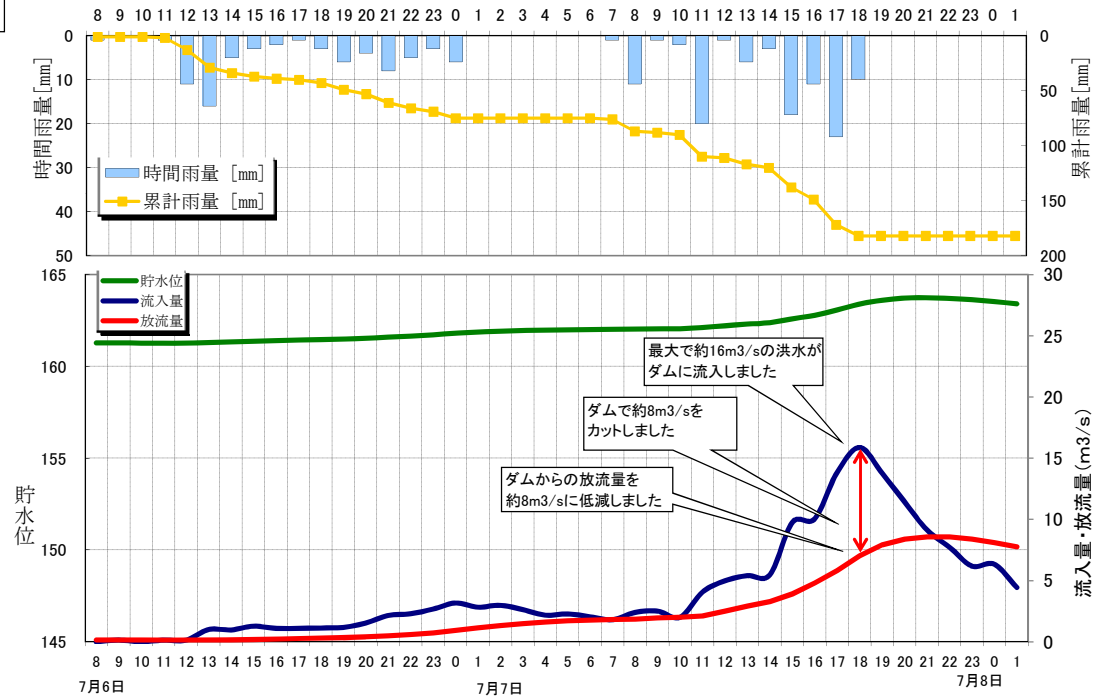
◇ダム位置図



◇峰橋水位局地点の水位比較



◇福智山ダムの諸量および降雨量



※数値は速報値のため、変わる可能性があります。